

科目	フランス語(応用)	単位数	2	学年	3	学級	A,B,C,D, E,F,G,H	学科	普通 国際教養
----	-----------	-----	---	----	---	----	---------------------	----	------------

学習の到達目標	基本的なフランス語会話の応用ならびに文法の理解を高め、十分使用できるようにすると共に、その背景にあるものの考え方や文化を理解し知識を身につける
使用教科書 副教材等	Mon premier vol Tokyo-Paris (新・東京-パリ、初飛行) (株) 駿河台出版社

学期	月	学習項目	学習内容の説明
前期	4	趣味、余暇について話す 習慣について話す 場所の言い回し	フランス語の名詞の性、数の変化及び動詞の変化 動詞avoir、êtreの活用 中性代名詞enの活用
	5	時間の言い回し 家族について話す 誘う時、断る時の言い回し 約束するとき 医者での会話	疑問文、否定文の活用 主な動詞の活用による説明
	6	良く行く場所について話す 目的について 一日の出来事について話す	フランス語の形容詞の活用及び数えられない名詞につける 部分冠詞について 動詞allerの活用
	7	時期、日付の表現 順番を表す表現	動詞vouloir,venir,pouvoir,devoirの活用 よく使用する動詞の活用と形容詞の活用
	9	相手に出来事、場所を聞く 倒置疑問文 否定疑問文	疑問詞の使用法
	10	交通手段について尋ねる 基点、目的地 近い未来の話をする	よく使う動詞について具体例で学ぶ 動詞prendre,partir,arriverの活用 日常会話で使用する未来の表現について学ぶ
	11	天気を変定する 観光に関する言葉 列車の旅 非人称構文	代名詞の使用法について学ぶ 非人称構文をよく理解する
	12	食生活について話す	
	後期	1	ある出来事や問題を述べる 過去の出来事について意見を述べる
2		条件法現在	
3			
評価の観点及び評価の方法	関心・意欲・態度	積極的にコミュニケーションをとることについて意欲を持つ 授業態度、授業への貢献度	
	表現の能力	基本的な知識を活用すると共に多角的、世界的な視野に立って総合的に考察する	
	理解の能力	自分の考えを話したり、書いたりすることができる	
	知識・理解	言葉とその背景にあるものの考え方や文化などを理解し、知識を身につける	
	評価方法	毎日授業の前に小テストを行い、勉強の進捗状況をチェックすると共にその結果を評価に反映させる 各学期における試験の成績を評価に反映させる	
担当教諭から	フランス語基礎で基本的なことを覚えた後であり、さらに語彙を増やすと共にその活用に注力し積極的に授業を活用して応用力をつけるよう努めること。		